

海水核種分析結果 < 沿岸 福島第一原子力発電所 >

参考値

(データ集約 : 6/10)

採取場所	福島第一 5,6号機放水口北側 (5,6号機放水口から北側に約30m地点)		福島第一 南放水口付近 (1~4号機放水口から南側に約1.3km地点)		炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時時刻	2016年6月9日 8時35分		2016年6月9日 6時00分		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND(0.74)	-	ND(0.71)	-	40
Cs-134 (約2年)	ND(0.74)	-	ND(0.61)	-	60
Cs-137 (約30年)	ND(0.46)	-	ND(0.52)	-	90

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

その他の核種については評価中。

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

海水核種分析結果<1/3>

(データ集約 : 6/10)

採取場所 (地点番号)	福島第一 5,6号機放水口北側 (5,6号機放水口から北側に 約30m地点) (T-1)		福島第一 南放水口付近 (1~4号機放水口から南側に 約1.3Km地点) (T-2-1)		/		②炉規則告示濃度限度 Bq/L (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日	2016年5月2日		2016年5月2日		/		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND (0.59)	—	ND (0.72)	—	/	/	40
Cs-134 (約2年)	ND (0.68)	—	ND (0.69)	—	/	/	60
Cs-137 (約30年)	ND (0.79)	—	ND (0.72)	—	/	/	90
H-3 (約12年)	ND (1.5)	—	ND (1.5)	—	/	/	60,000
全α	ND (1.6)	—	ND (1.5)	—	/	/	—
全β	10	—	13	—	/	/	—
Sr-90 (約29年)	0.010	0.00	ND (0.0061)	—	/	/	30

- ※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ I-131, Cs-134, Cs-137, 全βについては、2016年5月3日公表。H-3については、2016年5月6日公表。
- ※ NDは検出限界値未満を表し、() 内に検出限界値を示す。
- ※ Sr-90の分析は日本分析センターにて実施。

(評価)

全β放射能、Sr-90が検出されており、今回の事故による影響と考えられるが、Sr-90の濃度は、告示に定める水中の濃度限度を下回る状況である。

海水核種分析結果<2/3>

(データ集約: 6/10)

採取場所 (地点番号)	福島第一 敷地沖合15km(T-5) 上層		請戸川沖合3km (T-D1) 上層		福島第一 敷地沖合3km(T-D5) 上層		②炉規則告示濃度限度 Bq/L (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	2016年5月2日		2016年5月2日		2016年5月2日		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
Cs-134 (約2年)	ND(0.0014)	—	ND(0.0012)	—	0.0014	0.00	60
Cs-137 (約30年)	0.0038	0.00	0.0060	0.00	0.0068	0.00	90
H-3 (約12年)	ND(0.35)	—	ND(0.35)	—	ND(0.35)	—	60,000
全 α	ND(2.0)	—	ND(1.5)	—	ND(1.5)	—	—
全 β	ND(20)	—	ND(20)	—	ND(20)	—	—
Sr-90 (約29年)	ND(0.0071)	—	ND(0.0078)	—	ND(0.0076)	—	30

- ※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値
- ※ 試料濃度が「—」とは、測定対象外を示す。
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ Cs-134、Cs-137については、2016年6月2日公表。
- ※ NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。
- ※ Sr-90の分析は日本分析センターにて実施。

(評価)

今回測定した試料からはH-3、全 α 放射能、全 β 放射能、Sr-90は検出されなかった。

海水核種分析結果<3/3>

(データ集約: 6/10)

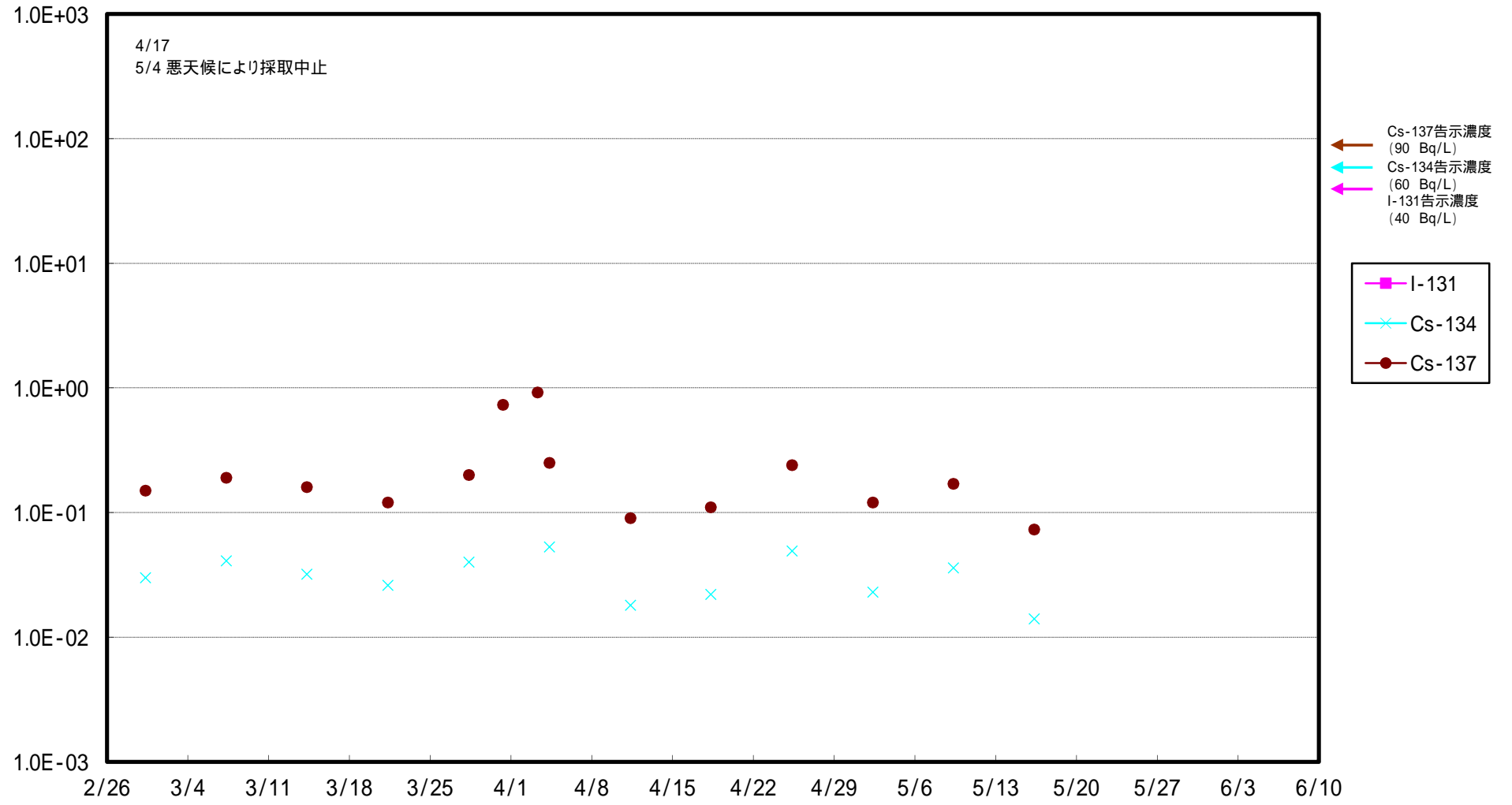
採取場所 (地点番号)	福島第二 敷地沖合3km(T-D9) 上層						②炉規則告示濃度限度 Bq/L (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
試料採取日	2016年5月2日						
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
Cs-134 (約2年)	0.0015	0.00					60
Cs-137 (約30年)	0.0074	0.00					90
H-3 (約12年)	ND(0.35)	—					60,000
全α	ND(2.0)	—					—
全β	ND(20)	—					—
Sr-90 (約29年)	ND(0.0071)	—					30

- ※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値
- ※ 試料濃度が「—」とは、測定対象外を示す。
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ Cs-134, Cs-137については、2016年6月2日公表。
- ※ NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。
- ※ Sr-90の分析は日本分析センターにて実施。

(評価)

今回測定した試料からはH-3, 全α放射能, 全β放射能, Sr-90は検出されなかった。

福島第一 5,6号機放水口北側 海水放射能濃度 (Bq / L)



福島第一 南放水口付近 海水放射能濃度 (Bq / L)

